

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2024年12月26日

済生会なでしこ園

評価表配付数

5

回収数

5

評価集約日

2024年10月22日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	1		・集団生活の中での個の姿に注目し、本児の些細な表情の変化や他児とのやりとりについても知らせていただき、担任としても参考になります。 ・施設で効果があったものや訪問していただいたことについて情報交換できているところは良い。園で取り入れやすい具体的な支援方法を教えてもらいたい。	・こどもの発達全般や障害の特性・行動特性の理解をさらに深め、充実した発達支援が提供できるよう、訪問支援員の資質向上に努めてまいります。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5			・活動中の本児の言動にはどのような意図や感情があるのか、支援員の視点から意見をもらうことで新たな気づきがあります。 ・活動への準備カード等、なでしこ園で行われている方法を教えてもらい、真似して作ることができた。	・障害の特性や発達段階に応じた支援、家族支援、訪問先支援等に係る技術の習得に向け、研修計画を策定し支援員の研修の機会を確保します。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	5			・場面に応じたアドバイスや支援方法の提案をしていただき、職員の学びにもつながっています。 ・保護者の思いや面談での様子を尋ねることがあります。園の送迎はほとんど祖母で、対話する機会が少ないため、参考になります。	・訪問先の方々が相談しやすい関係性や雰囲気づくりに努めます。そのために、実施後の情報共有等の意思疎通を日頃から図りながら、よりよい信頼関係を構築していきます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	1		・月1回の訪問支援によって課題が解消される様子は見受けられませんが、成長と共にこだわりの強さや困り感は軽減されているようです。 ・対象児の育ちに保育者がしっかり目を向け、課題や困りごとを減らす工夫と一緒に考えられる時間になっている。	・訪問支援終了後には、双方の職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点、施設の強み等を共有します。
5	事業所からの支援に満足していますか。	4	1		・なでしこ園の先生と保護者と園の職員との連携を上手くとってくださることで、より課題等にも取り組みやすいです。 ・施設と園と同じように活動が行えるようにすることで対象児の自信ややる気につながっていると思う。 ・離れた位置から様子を見てもらうよりも、活動中に隣で援助や助言をして本児が集中して活動に取り組めるように関わってもらいたい。	・こども本人への直接的支援、間接的支援や行動観察等の支援の実際について、支援開始の前に本園と訪問先の打ち合わせをより丁寧に行う中で、援助や助言の方法等について共通理解を図ったうえで訪問支援に取り組めます。 ・保育活動の妨げにならないよう十分配慮しながらも、集団活動を意識した対象児への支援を行います。
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>〇ここ最近、気になる子が増えてきており、私たちの対応、こども理解はこれでいいのか日々迷いながら保育している中で、認めてくださったり、励ましてくださったり、助言をいただくことで私たち保育者の心も和らいでいきます。そして、私たちの悩みを聞いてくださり、共感してくださることが私たち保育者の意欲にもつながっていくので訪問支援はとてありがたいです。</p> <p>〇いつもお世話になっています。先生方の表情や言葉がとて丁寧で、私たち職員も安心できます。</p> <p>〇保護者からの要望により、保育所等訪問を実施してもらっていますが、園の職員も一人の子どものことをしっかり考える機会でもあり、支援方法(手だて)を学ばせてもらうことができ、とても有難く思っています。今後ともよろしくお願いします。</p> <p>〇細やかなご配慮に感謝いたします。本人や家族の状況を共有することで、より深い理解へとつながり、共通した対応ができていますのだと思います。</p> <p>〇園・なでしこ園・家庭で情報共有をすることができ、共に成長を喜ぶことができるところが良い。情報交換をすることによって、保護者への対応がよりスムーズになった。</p> <p>〇助言に関しては園からの情報だけではなく、専門的な情報や効果のある様々な具体的な支援方法について話が聞きたい。</p>					<p>障がいのあるこどもや訪問先職員の方々に対し、その悩みや困りごとに寄り添いながら、適切な支援ができるよう、本園職員の支援力向上に努めて参ります。</p> <p>また、本園職員の支援力向上にあたっては、園内・園外研修の充実を図るとともに、こども・保護者・訪問先施設の思いを共有し、訪問支援の経験を重ねていくことで、訪問先へのフィードバックをより充実していきたいと考えています。</p>	